

当院でドパミントランスポートシンチグラフィ（DAT シンチ）を受けた患者さんへのお知らせとお願い

当院では、ドパミントランスポートシンチグラフィを行った患者さんを対象とした、下記の「後方視的研究」を実施しています。

「後方視的研究」とは、すでに治療が行われた患者さんの診療内容について、診療記録（カルテや検査結果等）に記載・記録されている範囲内で分かる患者さんの治療経過などの臨床データを診療記録から調査し、新しい治療体系を構築するなどの医療の向上を目的とした研究です。当院では、医学や医療技術が進展することで、患者さんの健康保持および生活の質の向上に貢献することを目標とした研究に取り組んでいます。研究を実施する際は、患者さんの個人情報情報を厳重に保護します。

もし、ご自身が研究の対象者に該当する可能性があり、研究への診療情報の調査を行って欲しくないなどのご希望がございましたら、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

実施部署名	古賀総合病院 放射線技術部 （研究責任者：黒岩 靖淳）
研究課題名	ドパミントランスポートシンチグラフィにおける解析ソフトウェア定量値の臨床的有用性の検証
研究の意義・目的・方法	<意義・目的> パーキンソン病などの診断に有用な DAT シンチにおいて、定量評価が診断能向上に寄与します。従来は手動設定による誤差が懸念されていましたが、当院では 2023 年に、自動 VOI（測定対象の容積）設定機能が追加された解析ソフトにより、定量値の精度向上が期待されています。本研究ではその臨床的有用性を検証し、結果を学会等で発表します。 <方法> 2019 年 10 月から 2025 年 8 月までに、古賀総合病院において DAT シンチを実施した患者さんを対象とします。対象となった方の診療情報（診断名、年齢、性別、体重、身長）及び DAT シンチ画像について、診療記録に記載された過去の情報を研究に使わせていただきます。患者さんの個人情報情報は取り扱いません。患者さん個人やご家族にお電話などで直接問い合わせることは一切ありません。個人情報情報を適切に保護する情報管理責任者は研究責任者です。 研究期間は、2027 年 3 月 31 日までです。
個人情報の取扱い	診療記録の情報は、研究目的に必要な範囲を超えて取り扱わず、個人情報の保護に細心の注意を払い厳重に管理します。研究成果は、学会等で発表する予定です。その際も個人を識別できる情報は一切含みません。
問い合わせ先	古賀総合病院 放射線技術部 黒岩 靖淳 電話(代)0985-39-8888